

DP1	英語運用能力	グローバル社会において日常生活や仕事で必要となるコミュニケーションを円滑に行える十分に高い英語運用能力を習得している。□
DP2	英語専門知識（言語、文化、文学）	英語という言語や英語圏の文化、文学、社会に関する専門的知識を身につけており、それを活用して合理的、創造的に思考し、効果的に自分の考えを表現できる。
DP3	キャリアに生かす（英語コミュニケーション、文化、教育）	英語によるコミュニケーション、英語圏の社会、英語教育に関する専門的知識を応用して職業上の課題に活かすことができる。□
DP4	分析力・論理的思考	自分の専門領域に関して、有意義な課題を見つけ、調査、分析を通して解決案を考え出し、それを論理的に構成して適切に表現する基本的技能を身につけている。

基本教育科目

学科	区分	授業科目	Numbering	到達目標	DP1	DP2	DP3	DP4	単位数		
									必修	選択	
	教養演習科目	教養基礎演習A	7ACD-101	①論理的な文章を読んで、キーワードを把握して要約を作成できる。 ②知らない事象についての説明を聞いて、ノートにまとめることができる。 ③調べたことを適切にレポートにまとめることができる。				○	1		
		教養基礎演習B	7ACD-102	①社会への自分の関心から出発して、それをプレゼンの素材となる問題（テーマ）として設定できる能力を養う。 ②プレゼンテーションの実習を通して、公的な場面で効果的な話し方の技術について学び、身につける。 ③他の人のプレゼンテーションを聞き、適切な質問や評価を行える能力を身につける。 ④論理的で説得力のあるプレゼンテーションを行える能力を身につける。				○	1		
	英語表現科目	College English I-1A	6LAN-101	1. 基本的な英語を読み書きするために必要な基礎的知識や語彙を獲得する 2. 基本的な英語を読んで理解し、書いて表現する基礎的スキルを習得する	○					1	
		College English I-1B	6LAN-102	1. 一般的な英語を読み書きするために必要な基礎的知識や語彙を獲得する 2. 一般的な英語を読んで理解し、書いて表現する基礎的スキルを習得する	○					1	
		College English I-2A	6LAN-103	1. 基本的な英語を聞く・話すために必要な基礎的知識を獲得する 2. 基本的な英語を聞いて理解し、話して表現する基礎的スキルを習得する 3. 聞いて理解した内容に応じて話して表現するコミュニケーション力を伸ばす	○					1	
		College English I-2B	6LAN-104	1. 一般的な英語を聞く・話すために必要な基礎的知識を獲得する 2. 一般的な英語を聞いて理解し、話して表現する基礎的スキルを習得する 3. 聞いて理解した内容に応じて話して表現するコミュニケーション力を伸ばす	○					1	
		College English II-1A	6LAN-201	※今年度シラバスなし	○					1	
		College English II-1B	6LAN-202	※今年度シラバスなし	○					1	
		College English II-2A	6LAN-203	※今年度シラバスなし	○					1	
		College English II-2B	6LAN-204	※今年度シラバスなし	○					1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1A	6LAN-301	In this section of the ALPS class, students will be able to: 1. Work individually, in pairs, and in groups while using teamwork 2. Improve vocabulary, reading, and academic writing skills 3. Gain cultural knowledge through various sources such as stories, news, opinion-essays, and videos 4. React to texts and world issues through discussion, writing, and presentations 5. Work on problem-solving and critical thinking	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1B	6LAN-302	In this section of the ALPS class, students will be able to: 1. Work individually, in pairs, and in groups while using teamwork 2. Improve vocabulary, reading, and academic writing skills 3. Gain cultural knowledge through various sources such as stories, news, opinion-essays, and videos 4. React to texts and world issues through discussion, writing, and presentations 5. Work on problem-solving and critical thinking	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2A	6LAN-303	Individually, and in pairs or small groups, students will consider aspects of effective self-management and self-awareness, team-working skills, emotional intelligence, approaches to reflective practices, problem solving and task management, and creative thinking skills.	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2B	6LAN-304	Individually, and in pairs or small groups, students will consider aspects of effective self-management and self-awareness, team-working skills, approaches to reflective practices, problem solving and task management, and creative thinking skills.	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1A	6LAN-305	1] Students will be able to develop essay writing skills. 2] Students will be able to improve oral skills. 3] Students will be able to improve academic reading skills. 4] Students will learn further research skills. 5] Students will be able to give presentations in English.	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1B	6LAN-306	1] Students will be able to develop essay writing skills. 2] Students will be able to improve oral skills. 3] Students will be able to improve academic reading skills. 4] Students will learn further research skills. 5] Students will be able to give presentations in English.	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2A	6LAN-307	In this class you will develop knowledge of the following personal & professional skills: Adaptability & Flexibility Tolerance of Change and Uncertainty Creativity & Innovation Leadership & Management Risk Taking Pitching & Presentation Storytelling and Persuasion Conflict Management & Resolution Delegation Negotiation Mindset Formation Networking	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2B	6LAN-308	In this class you will develop knowledge of the following personal & professional skills: Adaptability & Flexibility Tolerance of Change and Uncertainty Creativity & Innovation Leadership & Management Risk Taking Pitching & Presentation Storytelling and Persuasion Conflict Management & Resolution Delegation Negotiation Mindset Formation Networking	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1A	6LAN-309	1] Students will be able to develop essay writing skills. 2] Students will be able to improve oral skills. 3] Students will be able to improve academic reading skills. 4] Students will learn further research skills. 5] Students will be able to give presentations in English.	○			○			1
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1B	6LAN-310	1] Students will be able to develop essay writing skills. 2] Students will be able to improve oral skills. 3] Students will be able to improve academic reading skills. 4] Students will learn further research skills. 5] Students will be able to give presentations in English.	○			○			1

表現 伝達 科目	ALPS(英語特別選抜クラス)Ⅲ-2A	6LAN-311	Students will be able to: 1. Understand themselves, their strengths and weaknesses and areas for change 2. Develop strong intercultural understanding skills 3. Develop a wide range of soft skills, necessary for success in a global work environment 4. Increase their English proficiency through reading high-level texts, presenting in English and discussing and debating complex topics. 5. Have a solid understanding of the professional skills needed for the transition from university to the working world.	○	○				1	
	ALPS(英語特別選抜クラス)Ⅲ-2B	6LAN-312	Students will be able to: 1. Understand yourselves, your strengths and weaknesses and areas for change. 2. Develop strong intercultural understanding skills: 3. Develop a wide range of soft skills, necessary for success in a global work environment: 4. Increase your English proficiency by reading high-level academic and business-related texts, presenting in English and discussing and debating complex topics: 5. Have a solid understanding of the professional skills needed for the transition from university to the working world.	○	○				1	
	フランス語A	7LAN-101	・フランス語の発音や綴りの読み方に慣れること。 ・ゆっくりと発音できれば、大体の内容を理解することができること。 ・挨拶や自己紹介、自分の身の回りのことについて、平易なフランス語で話せるようになること。	○	○				1	
	フランス語B	7LAN-102	・フランス語の発音や綴りの読み方に慣れること。 ・ゆっくりと発音できれば、大体の内容を理解することができること。 ・挨拶や自己紹介、自分の身の回りのことについて、平易なフランス語で話せるようになること。	○	○				1	
	中国語A	7LAN-111	中国語Aは、はじめて中国語を学ぶ者を対象とし、中国語の基本的な仕組み、発音（ピンイン）、簡単な日常挨拶、自己紹介、初歩的な会話、必要最低限の文法の習得を目標とする。 ・中国語の基本的な仕組みを理解できるようになる。 ・中国語学習の基礎中の基礎である発音を習得し、発音記号（ピンイン）が一通り読めるようになる。 ・簡単な語彙や短文の読み書きができるようになる。 ・簡体字を正確に書くことができるようになる。 ・簡単な日常挨拶、自己紹介、短文の基本文型などを身に付け、限られた場面で正しく使えるようになる。 ・中国の諸事情の紹介を通して、中国に対する興味を持ち、理解を深めることができるようになる。	○	○				1	
	中国語B	7LAN-112	中国語Bは、Aの修了者もしくはこれと同程度の者を対象とし、中国語Aで学んだ発音を定着させ、基礎的な文法を学びながら様々な生活場面での基本的な会話力、正確な簡体字でミスのない短文を書く能力などの習得を目標とする。 ・中国語発音記号（ピンイン）による発音の認識ができ、新出単語や本文を読めるようになる。 ・単語や本文の意味を理解し、簡単な和文中訳、中文和訳ができるようになる。 ・必要最低限の文法知識を持つことができるようになる。 ・簡体字を正確に書くことができるようになる。 ・基本的な事項の確認や自分の意思を伝えられるようになる。 ・簡単な日常挨拶、短文の基本文型などを身に付け、限られた場面で正しく使えるようになる。 ・中国の諸事情の紹介を通して、中国に対する理解を深めることができるようになる。	○	○				1	
	ハングルA	7LAN-121	・韓国語を表す文字であるハングルの母音と子音の読み・書きができる。 ・基本的な挨拶や自己紹介などができる。	○	○				1	
	ハングルB	7LAN-122	・韓国語の文章の読み、書きができるようになる。 ・初歩的な文法に基づいた丁寧な表現「ハムニダ体・ヘヨ体」を身に付ける。 ・簡単な日常会話や作文ができるようになる。	○	○				1	
	スペイン語A	7LAN-131	スペイン語の音に慣れるようになる。 正しく発音できるようになる。 基本的な挨拶や簡単な自己紹介ができるようになる。 主な規則活用動詞の現在形活用を習得できるようになる。 また、日常の行動を表現できるようになる。	○	○				1	
	スペイン語B	7LAN-132	スペイン語の音に慣れるようになる。 正しく発音できるようになる。 基本的な挨拶や簡単な自己紹介ができるようになる。 主な規則活用動詞の現在形活用を習得できるようになる。 また、日常の行動を表現できるようになる。	○	○				1	
	日本語A	7LAN - 191	・日本語母語話者とともに授業を受けていくうえで必要な語彙を身につける。 ・レポートにふさわしい日本語表現が使えるようになる。 ・日本語能力試験N1に合格できる文字語彙力、文法力を身につける。 ・毎回授業の最後に200字のミニ作文を書くことにより、短時間で正確な日本語を書く力を身につける。	○	○				1	
	日本語B	7LAN - 192	・日本語母語話者とともに授業を受けていくうえで必要な文法力を身につける。 ・正確な情報を集めたうえで、構成の整ったレポートが書けるようになる。 ・日本語能力試験N1に合格できる読解力を身につける。 ・毎回授業の最後に200字のミニ作文を書くことにより、短時間で正確な日本語を書く力を身につける。	○	○				1	
	フランス語会話	7LAN - 201	・本来知識と経験は別物であり、コミュニケーション・スキルは何気ない日常的な言葉の反復によって徐々に養われていく。インプットした知識をスムーズに実地に移すには、それをアウトプットできる「練習の場」を持たなければならない。こうしたことから、この授業はまず第一に基礎文法の学習で会得した知識をアウトプットする「場」になることを目指す。 ・本レッスンを履修することによって原則として以下のことができるようになる。 (1) 相手にフランス語で質問し、返ってきたその仏語のこたえが理解できるようになる。 (2) 投げかけられたフランス語の質問に対して仏語で応えられるようになる。 (3) 人・物・出来事について仏語で説明できるようになる。 授業では原則としてフランス語技能検定試験4～3級レベルのコミュニケーション能力を目指す。	○	○				1	
	中国語会話	7LAN-211	この講義は、中国語A、Bの修了者もしくはこれと同程度の者を対象とし、弱点を強化しながら徐々にレベルアップし、充実感が持てる良い授業を目指す。 ・単語や本文の意味を正しく理解し、基礎的な和文中訳、中文和訳ができるようになる。 ・日常挨拶、短文の基本文型などを身に付け、正しく使えるようになる。 ・必要な文法知識を持つことができる。 ・簡体字を正確に書くことができる。 ・一定の場面や限定的な範囲でのコミュニケーションができるようになる。 ・中国の諸事情の紹介を通して、中国に対する理解をさらに深めることができる。	○	○				1	
	ハングル会話	7LAN-221	・韓国語の文章の読み・書きは勿論のこと、日常会話における聞く・話す能力の向上を目指す。 ・丁寧な挨拶、過激な表現、尊敬形など表現の幅を広げた日常的な会話ができるようになる。 ・数詞（漢字語数詞、固有語数詞）を駆使し、旅行やビジネス場面で有効活用することができるようになる。 ・ハングル検定試験の5級レベル以上が取れるようになる。	○	○				1	
	スペイン語会話	7LAN-231	主な規則/不規則活用動詞表現できるようになる。 「gustar」型動詞表現できるようになる。 再帰動詞の現在形活用と用法を習得して、日常の行動や自分の意思を幅広く表現できるようになる。 また、スペイン語圏の文化についての知識を深める。	○	○				1	
	日本語表現科目	日本語表現法	7ACD - 201	① 大学生・社会人として必要な漢字、文法、敬語、語彙、表記の運用能力を身につける。このために「日本語検定」3級が取得できるレベルの日本語力を身につける。 ② 読書に親しみ、読書の記録を文章化するのを習慣化する。 ③ 論理的な構成を持った1000字程度の小論文を作成できる能力を身につける。	○	○		○		1
		日本語表現技法	7ACD - 301	① 大学生・社会人として優れた、漢字、文法、敬語、語彙、表記の運用能力を身につける。このために「日本語検定」準2級が取得できるレベルの日本語力を身につける。（注：日本語検定試験2級を受験し、6割程度の正解率だったとき、2級ではなく準2級が付与される。2級合格率は近年非常に厳しいので、準2級をとれるレベルになることを目標とする。） ② 論理的な構成を持った2000字程度の文獻調査報告型のレポートを作成できる能力を身につける。	○	○		○		1

情報処理科目	情報処理基礎A	7INF - 101	(1) タイピング速度を向上させ、効率の良い文字入力ができる。 (2) 学内ネットワークシステムについて理解し、これを使いこなすことができる。 (3) Wordを用いて正しい形式に則ったレポートを作成することができる。 (4) Excelを用いてデータを入力し、適切な表を作成することができる。 (5) PowerPointを用いてわかりやすいプレゼンテーション資料を作成することができる。 (6) コンピューター利用のモラルやマナー、セキュリティの観点から適切な行動がとれる。 (7) MOSの試験問題に触れ、MOS受験への意識を高める。				○	1
	情報処理基礎B	7INF - 102	(1) Excelを用いた効率的なデータ入力と演算(計算)ができる。 (2) 学内ネットワークシステムについて理解し、これを使いこなすことができる。 (3) Excelを用いたデータ処理に必要な基本的な概念(四則演算、等号不平等、条件分岐、表やグラフの見方や適切な使い方)を説明することができる。 (4) Excelを用いたデータ処理において適切に関数や表、グラフの機能を使い、資料を作成することができる。 (5) 大学での学習に必要なデータベースの基本を理解し、使用することができる。 (6) MOSの試験問題に触れ、MOS受験への意識を高める。				○	1
	情報処理応用A	7INF-201	(1) 基本的なExcel関数を自在に操作できるようになる。 (2) グラフ作成機能を自在に操作できるようになる。 (3) データ処理の目的に応じてExcel関数を使ったり、計算処理をするなど応用的な操作ができるようになる。 (4) Excelの基本を問う資格試験に応じた技術を使えるようになる。				○	1
	情報処理応用B	7INF-202	(1) IF、VLOOKUP、HLOOKUP、INDEX、OR、AND関数を操作できるようになる。 (2) データベース機能を操作できるようになる。 (3) ピボット・テーブル機能を操作できるようになる。 (4) いくつかのデータを統合する機能を操作できるようになる。 (5) 統合されたデータを処理する機能を操作できるようになる。 (6) 処理されたデータを分かりやすい形で提示できるようになる。				○	1
	データ・プレゼンテーション技法	7INF - 211	※今年度シラバスなし				○	1
	メディア・コンテンツ制作技法	7INF - 212	※今年度シラバスなし				○	1
	データ・サイエンス技法	7INF - 213	※今年度シラバスなし				○	1
	統計分析技法	7INF - 301	※今年度シラバスなし				○	1
人間理解	哲学	7PHL-101	哲学的思考方法を修得することを通して、論理的に考える力を鍛えます。具体的には以下の5点の習得を目指します。 ①先入観を持たずに賢い、自分自身で考えることができる。 ②できるだけ多くの可能性を想像することができる。 ③自分の考えを相手に伝え、相手の考えも理解することができる。 ④自分の考えを論理的に説明できる。 ⑤多様な考えがあることを理解する。				○	2
	心理学	7PSY-101	科学的視点からヒトの「こころ」について捉え、基礎的な知識と応用的な知識を合わせた、心理学の理論を理解すること。また、日常生活の中の諸現象について、一つの考え方として心理学的な観点から考察し解決できるようになることを目標とする。				○	2
	宗教学	7SOC-101	1. 各宗教の基本的な特徴が説明できる 2. 3宗教の概念と繋がりが説明できる 3. 現在の社会と各宗教の関わりを自らの言葉で説明できる				○	2
	保健学	7HES-101	・健康の定義について理解し、自らも健康的な生活を送ることができるようになる。 ・我が国と世界の健康づくり施策について理解し、国の施策に関心を持てるようになる。 ・健康阻害要因について理解し、生活習慣を改善するような健康行動について学ぶ。 ・健康づくりの個人的な方法と環境による方法を理解する。 ・喫煙・飲酒・薬物乱用について理解する。食事・運動と健康について学ぶ。 ・母子の健康とともに、性行動や避妊・中絶等について理解する。 ・会社や従業員の健康、産業保健について学ぶ。 ・健康の社会的決定要因について理解を深める。				○	2
	スポーツ1	7HES-111	①身体活動及び、スポーツ実技の科学的知識、理論、スポーツのルールを学習する ②健康のために日常生活や生涯に渡り実践できるスポーツ実技を体得する ③スポーツそのものを楽しむ能力を身につける ④多様化する社会や人への理解を深める ⑤SDGs推進を理解する				○	1
	スポーツ2	7HES-112	・バレーボールおよびバスケットボールの基本的なルールを理解し、試合で審判ができるようになる。 ・それぞれの競技の基本的な技術を取得し、試合の状況に応じて適切なプレーが選択できるようになる。 ・チームメイトと協力し、積極的に練習やゲームに参加できるようになる。				○	1
	スポーツ3	7HES-213	・テニスの基本技術を習得し、状況に応じたショットの打ち分けができるようになる。 ・指導する対象者の特性を考慮したレッスンプログラムが作成でき、実践できるようにする。				○	2
文化・芸術理解	文学	7LIT-101	1. To interpret, analyze and develop an appreciation for works by cultivating knowledge of the history of literary and visual art and artists 2. To gain knowledge of social, cultural and political background of the works or the period in which those are created 3. To research, make a presentation and complete a final paper with interpretation, description, appreciation and analysis of a work of art of students' choice				○	2
	音楽学	7ART-101	音楽の基礎知識・歴史を知り、義務教育での音楽教育から一歩進んだ知識をもつ。 様々な種類・分野の楽曲を知り、音楽における視野・感受性を広げる。 世界共通の言語である“音楽”を通し、国際的なコミュニケーションツールとして位置付ける。 発声や表現法を学び、会話・面接などで相手に与える印象を考慮した発声・発語を身につける。 自らにとっての音楽の必要性と効果について理解する。				○	2
	舞台芸術	7ART-102	受講生は古今東西の舞台芸術のジャンルと代表作、代表的な劇作家などを学び、その具体的なイメージを思い描けるようになり、舞台芸術の社会的な役割や芸術的価値について考えることができるような、舞台芸術に関する概論的、基礎的素養を身につけることを目標とする。				○	2
	映像文化	7ART-103	Students should leave the course with (1) a competent understanding of moving image media; (2) the ability to analyze and critique narrative films and teleplays; (3) an appreciation of how popular works fit into, reflect, and help define the cultures that create them.				○	2
	世界の美術	7ART-104	様々な美術を鑑賞し、「誰が」「何を」「どうやって」「何のために」作ったかということを知ったり考えたりしながら、歴史や人生といったものから切り離すことのできない存在として、美術を楽しむ事が出来るようになる。 日本美術が外来文化の影響下に変化・発展を受け続けてきた事を理解し、世界の中でどの日本美術の立ち位置を意識して、ひとつの文化的教養として他者に語れるようになる。 美術が生まれる特異なプロセスを理解し、将来自分が進む専門分野に役立てられるような思考方法を身につける。				○	2
	博物館学	7MUS-101	展示、収集、保管、調査研究、普及教育、という、美術館の機能と役割を知る。 美術作品がどのような材料、技法により成り立っているのかを知る。 美術作品を長く保存するために、美術館ではどのような対策がとられているのかを知る。昨今では、美術作品が海外の美術館から日本に貸し出されることも多いが、輸送に伴うリスクと対策を知る。 美術作品の修復についてその概要を知る。修復により、オリジナルとは図柄が変化している作品もあることを知る。 美術作品の自然科学的調査について、その概要を知る。				○	2
	英語文学1	7LIT-111	・テキストを読み、文学的表現や英語表現の意味を探る ・テキストの特質や作品の生まれた文化・社会・政治などの歴史的背景を知る ・作家が作品を生み出した理由や生い立ちなどについての理解を深める ・文学の大きな流れを捉えながら、イギリス文学の成り立ちと文化的形成の展開を学ぶ				○	2
	英語文学2	7LIT-112	・テキストを読み、文学的表現や英語表現の意味を探る ・テキストの特質や作品の生まれた文化・社会・政治などの歴史的背景を知る ・作家が作品を生み出した理由や生い立ちなどについての理解を深める ・文学の大きな流れを捉えながら、アメリカの歴史と文化的形成の展開を学ぶ				○	2
	法学	7LAW-101	(1)法がどのような考えに基づいて成り立っているのかを理解すること。 (2)法が日常生活とどのように関わっているのかを理解すること。 (3)具体的な事例の検討を通じて、物事をきちんと筋道立てて考えられるようになること。				○	2
政治と経済	7POL-101	①政治と経済の枠組みを再認識する ②社会と政治・経済の関係性について基本的な捉え方を身につける ③講義で学ぶ知識と日常生活とを結びつけることができるようになる ④トピックに関して論点と知識を日常的に把握する方法を身につける				○	2	

教養基礎科目	社会理解	社会学	7SOC-111	(1) 個人と社会とのつながりを理解できるようになる。 (2) さまざまな事象について、社会的な側面から考察できるようになる。 (3) 多様性を理解し、他者の価値観を認めることができるようになる。	○					2	
		社会思想	7SOC-112	(1) A. スミス、J. S. ミル、J. M. ケインズ、K. マルクスの政治学説、経済学説について正しく理解する。 (2) テキストの内容を正しく理解する。 (3) 人生の幸福の法則について正しく理解する。 (4) 現代の政治についての理解を深める。 (5) 現代の経済についての理解を深める。	○					2	
		近現代日本史	7HIS-101	(1) 各国史別に勉強することを学ぶ。 (2) 日本と世界との歴史を時代ごとに整理して勉強することを学ぶ。 (3) 政治経済の知識を正確に学ぶ。 (4) 歴史的事実についての理解を深める。	○						2
		情報学	7SYS-101	(1) インターネットの取り巻く現状と方向性について、基礎知識を身につける。 (2) 講義中に扱う用語を理解し、メディアでとりあげられるトピックについて理解できるようになる。 (3) インターネットが社会にどのような影響を及ぼしているか、イメージを持てるようになる。	○						2
		日本国憲法	7LAW-102	①日本国憲法で保障されている人権についての基本的知識を習得すること。 ②具体的な事例の検討を通じて、法的な思考方法を身に付けること。 ③現実社会で生じる問題についてきちんと筋道立てて考えられるようになること。	○						2
	世界理解	文化人類学	7ANT-101	(1) 文化人類学とは何かについて、その学問的な系譜を踏まえて説明することができる。 (2) 文化人類学のアプローチを理解し、それに基づき各自の関心のあるテーマを検討することができる。	○						2
		近現代世界史	7HIS-111	①現代の国際社会を理解する上で必要最低限の歴史の知識を習得する ②トランプ現象、欧州の排外主義、パリの暴動、中国と香港・台湾の問題など、今日の国際社会の諸問題に、選りばどのよう歴史的な理由があるのかを、論理的に理解できるようになる	○						2
		世界の文化と地域社会	7ARS-101	1. 現代社会における動物にかかわる社会問題について学ぶ 2. 必ずしも明快な答えのない複雑な社会問題について、様々な側面から考え、自分の意見を持つ 3. 学んだことを共有する、表現する力を養う	○						2
		海外文化演習 I	7ABR - 901	・事前研修・事後研修を通して、留学の目的を明確化し、留学先の文化や社会についての知識を得る。 ・授業に積極的に参加し、自分が学ぶ言語が使われている環境の中で実際に生活することを通して語学力を向上させる。 ・ホームステイや寮での生活を通して、文化や生活習慣の違いを体験し、視野を広げ異文化コミュニケーション力を身につける。 ・現地で学修や体験を通して個人的な成長を経験し、将来のキャリアへのイメージを描ききっかけを得、今後の学習の目的や課題が明確になる。	○		○				2
		海外文化演習 II	7ABR - 902	・事前研修・事後研修を通して、留学の目的を明確化し、留学先の文化や社会についての知識を得る。 ・授業に積極的に参加し、自分が学ぶ言語が使われている環境の中で実際に生活することを通して語学力を向上させる。 ・ホームステイや寮での生活を通して、文化や生活習慣の違いを体験し、視野を広げ異文化コミュニケーション力を身につける。 ・現地で学修や体験を通して個人的な成長を経験し、将来のキャリアへのイメージを描ききっかけを得、今後の学習の目的や課題が明確になる。	○		○				2
		国際体験演習 I	7ABR - 903	・事前研修で調べた研修先の社会的使命(ミッション)を現地で実際に体験する ・海外の公的な場で活動する経験を通して、グローバルな「社会人」として必要な知識、挨拶・マナー等を身に付ける ・研修参加前に設定した各自のテーマや問題について、自分なりの答えを得る ・研修を通して、各自の将来のキャリアへのイメージを描ききっかけを得、今後の大学生活の目的や研究課題が明確になる	○		○				2
		国際体験演習 II	7ABR - 904	・事前研修で調べた研修先の社会的使命(ミッション)を現地で実際に体験する ・海外の公的な場で活動する経験を通して、グローバルな「社会人」として必要な知識、挨拶・マナー等を身に付ける ・研修参加前に設定した各自のテーマや問題について、自分なりの答えを得る ・研修を通して、各自の将来のキャリアへのイメージを描ききっかけを得、今後の大学生活の目的や研究課題が明確になる	○		○				2
		国際体験演習COIL	7ABR - 905		○		○				2
		地理学	7GEO-101	(1) 重要な地理的事象について原因・要因という観点から理解を深める。 (2) 地図に表現された情報を読み取る基本的な力を身につける。 (3) 情報を自分の手を使って整理することの重要性について実感する。 (4) 世界の様相を地理的・空間的観点から見る姿勢を身につける。	○						2
		国際関係学	7POL-111	国際関係の様々なできごと、考え、歴史や課題を理解する。 教養としての国際関係に関する理解を深め、社会人として活用し得る観点を養う。 国際関係学という学問を知る。 自分の関心の対象を認識する。	○						2
		安全保障論	7POL-112	・国際情勢の動向に関心を持てるようになる。 ・国際社会の動向を理解できる素養が身につく。 ・国際社会で生じる事態を自分の頭で考え、独自の客観的な判断が下せるようになる。	○						2
		日本社会の抱える諸問題	7POL-121	① 社会人となるうえでの基本的な知識、情報を身に付ける。 ② 各自の関心領域への理解を深める。 ③ 授業の中で小論文を執筆することで、自らの考えをまとめて文章化する訓練を積む。	○						2
		国際社会の抱える諸問題	7POL-122	1) 国際社会の諸問題、問題解決に関する基本的な考え方を理解し、説明ができる。 2) 学んだ基本的な考え方を、身近な出来事(自分事)としてとらえ、説明することができる。 3) それぞれの問題をSDGsと関連付け、自分ができることを考えて説明することができる。	○						2
		現代社会とデータサイエンス	7INT-101	情報社会が抱える諸問題を多角的に分析・解明した上で、その問題の解決策を論理的に構築するために有用なデータマイニングの基礎技術の習得を目指す。実社会のビッグデータを対象に、データクレンジングの方法やAIの活用方法を学習し、データマイニングによって得られる結果を正しく理解するための論理的思考力を身に付ける。例として、身近な医療や保健のデータ、電子メールのデータ、スーパーマーケットの商品販売履歴などのデータを学習し利用する。日ごろ直感的に感じていること、データマイニングでわかることを比較し、データマイニングに関するより深い理解を得る。RとPythonを使って、実際にデータマイニングを行うための具体的な方法論を習得する。	○						2
		生活と環境	7ENV-101	・環境用語やエネルギー関連用語についての関心と理解を深め、学生諸君が、日々の生活と結び付けて考える習慣を習得し、環境や資源に関する新聞等の記事を正しく理解でき意見交換できるようになります。 ・参加学生同士の質疑応答や意見交換を通じて、自分の意見を文章化しプレゼンする力がつきます。 ・将来、商社や金融機関、国際機関、環境NGOだけでなく、製造業、メディア、旅行業等を志向される諸君にも、幅広く役に立つスキルが獲得できます。面白く刺激に富んだ講義ですのでお楽しみに。	○						2
科学技術と人間	7STS-111	次の項目を学習の到達目標とする。 1. 科学的な思考方法(仮説と実験、数学的表現)について理解する。 2. 放射線の種類や影響について理解する。 3. 人工知能とは何かを理解し、それにより可能になる事柄を考える。	○						2		
先端科学の世界	7STS-112	①さまざまな分野の先端科学と技術の現状を理解する。 ②科学技術がSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献することを理解する。 ③私達の日常生活に関わる科学技術の現在と将来の課題を考える能力をつける。	○						2		
現代社会とジェンダー	7GDR-101	日常生活の中で、どうしてこういうことが起こるのか、と疑問をもつことにより、批判的な視点から物事をみるようになることができるようになる。そして、どうしてそうしたことが起こったのか、実際にそのことについて調べる方法を身につけることができるようになり、それを基に、自分の考えを論理的に話すことができるようになる。さらに、授業内での報告を通して、プレゼン能力が身につく。少なくとも、今まで「あたり前」と思っていたことが、わからなくなったりと思ってもらえたら、この講義は成功といえるだろう。	○						2		
生命と倫理	7PHL-111	(1) 倫理学に関する基礎的な知識を身に付ける。 (2) 倫理的問題に関する様々な立場や考え方が存在することを理解する。 (3) 自分とは異なる考え方を尊重しながら、倫理的問題について自ら考える。	○						2		
現代の探求	スタートアップ・インターンシップ	7INT - 901	(1) はたらくことの意味を理解することができるようになる。 (2) インターンシップ研修での学びと大学での学びとの接点を見つける。 (3) 学内事前研修へ参加し、社会人としての常識・マナーを身につけるようになる。 (4) インターンシップ研修を派遣先で受け、企業体験を積む。 (5) 研修日報及び研修報告書をまとめることを通じて、コミュニケーションの仕方・報告の仕方を身につけるようになる。 (6) 事後報告会等での発表を行い、プレゼンテーションの経験を積む。			○				1	
	セルフディベロップメント認定 I	7CAR - 901	※今年度シラバスなし			○				1	
	セルフディベロップメント認定 II	7CAR - 902	※今年度シラバスなし			○				2	
	キャリアデザイン入門	7CAR - 911	・キャリアデザインの基本となる「考え方」、すなわちこの授業やワークを通じて学ぶ、キャリアを考える上で必要とされる知識や思考プロセス、コミュニケーションの仕方や社会との関わり方などを身につけ、学生生活を自己責任でつづけていくことができるようになる。			○				2	

教 育 科 目	インターンシップ演習 I	7INT - 902	(1) 学内事前研修へ参加し、社会人としての常識・マナーを身につけるようになる。 (2) インターンシップ研修を派遣先で受け、企業体験を積む。 (3) 研修日報及び研修報告書をまとめることを通じて、コミュニケーションの仕方・報告の仕方を身につけるようになる。 (4) 事後報告会等での発表を行い、プレゼンテーションの経験を積む。							1
	キャリアデザイン	7CAR - 921	1. 将来のキャリア像を明確し、伝えることができるようになる。 2. 就職活動を模擬的に実践することにより、表現力を養うことができるようになる。 3. 授業全体を通じて社会人基礎力の基盤を養成できるようになる。 4. 就職活動において自己実現するための基盤を構築できるようになる。 5. グループ活動を通じて、チームで働く力を養成し、チーム内での自分の役割を理解できるようになる。							2
	インターンシップ演習 II	7INT - 903	(1) 学内事前研修へ参加し、社会人としての常識・マナーを身につけるようになる。 (2) インターンシップ研修を派遣先で受け、企業体験を積む。 (3) 研修日報及び研修報告書をまとめることを通じて、コミュニケーションの仕方・報告の仕方を身につけるようになる。 (4) 事後報告会等での発表を行い、プレゼンテーションの経験を積む。 (5) 業界・企業・職種理解を深める。							1
	業界研究	7CAR - 931	1) 業界研究の進め方を理解し、自身の力で研究ができるようになる。 2) 幅広い業界の動向を理解することで、社会への興味や関心が持てるようになる。 3) グループディスカッション・グループワーク・プレゼンテーションの基本を習得し、自信を持ってインターンシップや就職活動に臨めるようになる。							2
	就職実践演習	7CAR - 932	1) 職業選択のために必要な事項を理解し、情報収集・整理ができるようになる。 2) 自己を理解し、人前で堂々と自身を伝えることができるようになる。 3) 面接の基本や近年の傾向を理解し、実践を重ね、自身を持って就職活動に臨めるようになる。							2

専門教育科目

学科	区分	授業科目	Numbering	到達目標	DP1	DP2	DP3	DP4	単位数			
									必修	選択		
専 門 基 礎 科 目	A 群	グローバル・コミュニケーション入門	2COM-101	・コミュニケーションの仕組みと、円滑なコミュニケーションを行うための仕組みを理解します。 ・ことばを使う「言語コミュニケーション」と、身振りや表情を使う「非言語コミュニケーション」についての特徴と役割を理解します。 ・自文化を理解するとともに、異なる文化背景を持つ人々の間での誤解や摩擦などを理解し、異文化コミュニケーションについての知識を身につけます。 ・ことばとコミュニケーションについて問題意識を持ち、より深い理解に到達します。			○	○	○		2	
		言語研究入門	2LIN-101	・言語のさまざまな面の特徴について基礎的な理解を得る ・言語表現を理解するにはどのように捉えればよいか基礎的な方法をつかむ ・言語の特徴を知り、それを外国語の使用や学習に活かせるようになる ・言語学の基本的な考え方について基礎的な理解を得る			○	○	○		2	
		英語圏文学・文化入門	2LIT-101	1. 英米文学の展開を概説することができる 2. 英米文学の代表的作品（正典）の基礎的特徴を説明することができる 3. 英米文学の代表的作品を翻訳を参照しながら、原文にも触れ、その基礎的特徴を把握することができる			○	○	○		2	
		英語圏社会入門	2CUL-101	1. 英語圏で社会問題となってきたテーマについて基本的な知識を身につける 2. 非言語コミュニケーションについて批判的に捉えられるようになる 3. さまざまな価値観を批判的に見る目を養う 4. 自らのファッションを振り返る			○	○	○		2	
		Understanding the World	3IND-101	(1) Understand how communication works and the role of culture. (2) Understand how we communicate through our bodies and behaviors. (3) Understand cultural differences from a culture-relative viewpoint. (4) Understand the characteristics of their own culture. (5) Solve or give advice about communication problems that arise in interpersonal and intercultural communication.			○	○	○		2	
		教育原理	2EDU-101	教育の基本的概念、教育の歴史や思想について理解する。現代社会における教育課題を歴史的、思想的視点から検討する。教育を成立させる諸要因とそれらの相互関係、これまでの教育及び学校の営みと現代に至るまでの変遷を考察し、そこから自分なりの教育観を持つことが出来る。				○	○		2	
		教職概論	2EDU-102	教職の意義や期待される資質能力を理解し、現代における学校教育の諸問題とその対応について検討する。学校現場での教師の具体的な対応を検討し、教職への意欲を高めるとともに、専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたり学び続けることの重要性を認識する。				○	○		2	
		教育心理学	2PHY-101	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程が本授業のテーマである。これらのテーマについて、基礎的な知識を身につけ、各発達段階における心理的特徴を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解することが到達目標である。				○	○		2	
		総合英語演習 1A	2LAN-101	(1) 英語学習に日々取り組む習慣を身につける (2) TOEIC頻出語彙の習得 (3) 基本的な英語技能の習得 (4) TOEICスコア400点獲得			○		○		2	
		総合英語演習 1B	2LAN-102	(1) 英語学習に日々取り組む習慣を身につける (2) TOEIC頻出語彙の習得 (3) 基本的な英語技能の習得 (4) TOEICスコア600点獲得			○		○		2	
	Progressive English 1	2LAN-103	(1) 英語の語順を理解し、英語の語順で基本的な文を作成できるようになる (2) 英文を音読・暗唱することで、基本的な英文を即座に言えるようになる (3) 場面を設定した発話練習をとおして、臨場感のある発話ができるようになる (4) 間違いを恐れず、積極的に発話できるようになる (5) 基本文型を豊かに展開するために必要な要素について十分に理解し、基本文型を豊かに展開できるようにする			○		○		2		
	Progressive English 2	2LAN-104	(1) 英語の語順を理解し、英語の語順で基本的な文を作成できるようになる (2) 英文を音読・暗唱することで、基本的な英文を即座に言えるようになる (3) 場面を設定した発話練習をとおして、臨場感のある発話ができるようになる (4) 間違いを恐れず、積極的に発話できるようになる (5) 基本文型を豊かに展開するために必要な要素について十分に理解し、基本文型を拡張できるようにする			○		○		2		
	B 群	英語音声学	2LIN-201	・基本的な綴りと発音・アクセントの関係を習得する。 ・英語で使う発音記号の読み書きを習得する。 ・日本語の音と英語の音の特徴を説明することができる。 ・連続・同化・脱落音を理解し実践できる。 ・日本人の誤った発音の矯正法を習得する。 ・英語の変種と国際語としての英語について正しく理解する。				○	○	○		2
		現代の英文法	2LIN-202	1. 英語の各種構文の文法構造や、その背後にある文法規則について理解する。 2. 文法的な理解に基づいて、英語の各種構文を正しく使用し、その意味を細かいニュアンスを含め感じとれるようになる。 3. 英語と日本語の文法構造や文法規則の共通点と相違点について、理解と積極的な興味を得られる。				○	○	○		2
		日英語比較論	3LIN-201	科学的な手法に乗っ取り、言語を分析する方法に慣れる。 毎回予習をして授業に挑めるようになる。 比較的平易な言語学の専門書を独りで読めるようになる。 英語と日本語の対応する表現のあいだに存在する意味の食い違いを理解する。 英語と日本語のあいだの意味の違いの背後にある英語と日本語に反映された心理学的な違いを知る。 英語と日本語の発話解釈における推論の働きについて理解する。				○	○	○		2
		異文化間コミュニケーション	3COM-201	異文化コミュニケーションについての認識や意識を高め、理解を深める				○	○	○		2
		メディアコミュニケーション	3MIT-202	※今年度シラバスなし				○	○	○		2
		アメリカ文学	2LIT-201	※今年度シラバスなし				○	○	○		2
アメリカの社会と文化		3ARS-201	Students will be asked to purchase the book What Foreigners Need to Know About America From A to Z. This is an English-language text; however, it is designed for non-native speakers and will be used mostly as a reference. (Japanese translations of excerpts will be provided.) Films will also be assigned and made available for viewing. These will be English audio with Japanese subtitles.				○	○	○		2	
Issues in Globalization		3SOD-201	Students should gain the following this course: 1) explain the history, forms, actors, and issues of international aid 2) conduct an analytical and critical examination of the contemporary international-aid 3) analyze and describe issues of contemporary international aid				○	○	○		2	





B 群	総合英語演習 3A	2LAN-301	(1)効果的な学習習慣を身につける (2)TOEIC頻出語彙の習得 (3)基本的な英語技能の習得 (4)TOEIC Speaking Level 7への到達 【Level 7】 職場や学校など公共の場にふさわしい会話を、正確なイントネーションで、複雑な文を用いて、ある程度の語彙のパリエーションを伴って継続的に行える (5)TOEIC Writing Level 7への到達 【Level 7】 場や学校などで見聞きした情報に関して要約や説明ができる。また、自身の意見についても、わずかな文法・語彙的な間違いを含みながらも、具体的な根拠を示しながら展開することができる。	○		○				2
	総合英語演習 3B	2LAN-302	(1)効果的な学習習慣を身につける (2)TOEIC頻出語彙の習得 (3)基本的な英語技能の習得 (4)TOEIC Speaking Level 7への到達 【Level 7】 職場や学校など公共の場にふさわしい会話を、正確なイントネーションで、複雑な文を用いて、ある程度の語彙のパリエーションを伴って継続的に行える (5)TOEIC Writing Level 7への到達 【Level 7】 場や学校などで見聞きした情報に関して要約や説明ができる。また、自身の意見についても、わずかな文法・語彙的な間違いを含みながらも、具体的な根拠を示しながら展開することができる。	○		○				2
	Listening for Conversation 2	2LAN-303	1. 英語の音声に関する知識（発音、アクセント、イントネーションなど）を理解することができる。 2. 易しいモノローグやダイアローグを、上記の知識を活用し、正確に聞き取ることができる。 3. 自分に関連することについて、仲間どうして話することができるようになる。 4. 英語のコミュニケーションに必要な基本的表現や単語が使えるようになる。 5. 英語でコミュニケーションをとることへの恐怖感がなくなり、英語を使う自信がつく。	○		○				2
	Conversation Skills 2	2LAN-304	1. Students will be able to practice specific moves in conversations. 2. Students will be able to improve conversation skills. 3. Students will be able to improve listening skills. 4. Students will be able to improve their understanding of real spoken discourse. 5. Students will be able to practice speaking in various situations. 6. Students will be able to improve their vocabulary.	○		○				2
	Writing 2	2LAN-305	1. To learn the concept of the paragraph with reference to its unity and coherence, structure, including a topic sentence, various types of supports, and a concluding sentence. 2. To increase accuracy by strengthening their grammatical knowledge 3. To become familiar with the process of peer review	○	○	○				2
	Business Presentation 2	3PRS-302	※今年度シラバスなし	○		○				2
	Active Reading	2LAN-306	※今年度シラバスなし	○		○				2
	翻訳スキル	2LIT-303	※今年度シラバスなし	○		○				2
	Talk about Japanese Culture	2LAN-307	※今年度シラバスなし	○		○				2
	複言語学習（ハングル）	2LAN-308	※今年度シラバスなし			○				2
	観光英語 1	3TRS-302	By the end of this course, students will be able to (1) expand their vocabulary, which they will use for English for Tourism. 観光英語に使われる語彙を増やすことができる (2) learn useful expressions to deal with customers, 客と英語で会話するうえで必要な表現を学ぶ。 (3) write short emails in English, and 英語で簡単なEメールを書くことができるようになる。 (4) learn how to present themselves as hospitality professionals in the tourism industry. 観光業界で働くうえで必要な知識を学びふさわしい振る舞いが出来るようになる。	○		○				2
	観光英語 2	3TRS-303	By the end of this course, students will be able to (1) expand their vocabulary, which they will use for English for Tourism. 観光英語に使われる語彙を増やし、使うことができるようになる。 (2) learn useful expressions to deal with customers, 客と英語で会話するうえで必要な表現を学び、使えるようになる。 (3) write short emails in English, and 英語で簡単なEメールを書くことができるようになる。 (4) learn how to present themselves as hospitality professionals in the tourism industry. 観光業界で働くうえで必要な知識を学びふさわしい振る舞いが出来るようになる。	○		○				2
	航空ビジネスの英語	3PRS-303	① ワークシートを介し業界の仕事内容を理解する ② コミュニケーション能力に不可欠なリスニング力をつける ③ 多文化共存と英語学習の相互関係を理解する	○		○				2
	Next-Level English 1	3LAN-301	※今年度シラバスなし	○		○				2
	総合英語演習 4	2LAN-309	※今年度シラバスなし	○		○				2
Next-Level English 2	3LAN-302	※今年度シラバスなし	○		○				2	
Next-Level English 3	3LAN-303	※今年度シラバスなし	○		○				2	
科 ゼ 専 目 ミ 門	専門応用演習	2SEM-201	それぞれの専門分野に関して、専門性高い学習・研究・演習をおこなう。			○	○	○		4
	卒業研究演習	2SEM-301	それぞれの専門分野に関して、より専門性が高い学習・研究・演習をおこない、卒業論文・卒業制作の完成に結びつける			○	○	○		4
	卒業論文・卒業制作	2THE-901	それぞれの専門分野に関して、独自の研究をおこない、卒業論文あるいは卒業制作を完成する			○	○	○		4

学則第32条関係

学科	区分	授業科目	Numbering	到達目標	DP1	DP2	DP3	DP4	単位数	
									必修	選択
		教育方法論	2CST-902	教育方法の基礎的理論の理解と実践を通し、子どもたちの興味・関心を高めるための効果的な教育方法、環境の形成を考察するとともに、教師の役割を認識して授業の理論と実践に関わる能力を養う。		○	○	○		2
		総合的な学習の時間の指導法	2CST-904	総合的な学習の時間の本質を理解し、学習指導案作成等に必要基礎的な能力を身に付ける。さらに、実際の指導と評価の重要性と留意点を理解する。		○	○	○		2
		道徳教育指導法	2CST-901	道徳の意義や原理等を踏まえ、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標や内容を理解する。子どもたちの心身の成長と道徳性の発達を理解し、児童生徒が社会の形成者として多様な他者と共同する集団生活を可能にする指導力を身につける。 学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育に関する理論、考え方、方法を学ぶ。現代社会に発生する様々な問題を踏まえ、子どもたちの人格を尊重し、個性の伸張を図りながら、地域住民や他の専門家との連携、「チーム学校」の視点を養い、多文化共生社会で協働する能力を持つための指導に必要な素養を身につける。		○	○	○		2
		学校体験活動	2CST-903	教育委員会が教員を志望する学生を対象に実施している学校体験活動のプログラムに参加し、教員になるまでに身につけておきたいことがらを学び、教員に求められる資質能力を高め、教職への理解を深めていく。			○	○		1
		特別活動指導法	2CST-905	特別活動は、学校や学級文化の形成に大きく寄与する活動であるとともに、教師の意欲、熱意、創意工夫が活動内容や成否、児童生徒の満足感に大きく影響する領域である。それを踏まえ、本講義による学びを通して、特別活動が人間形成に果たす役割の諸相が明らかになり、実践的な指導力を身につけることができる。 キーワードは理論と実践の往還、体験、及び資源を生かすチーム連携。		○	○	○		2

